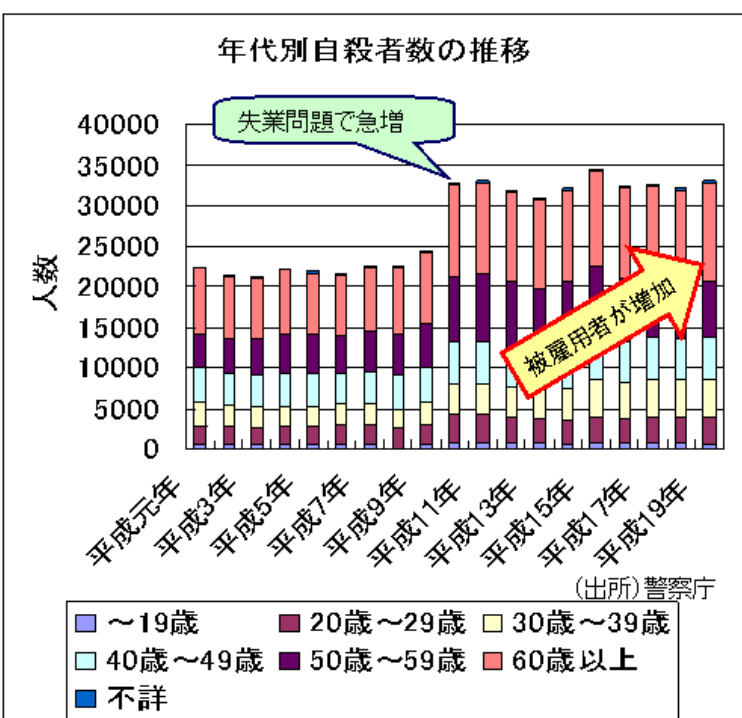


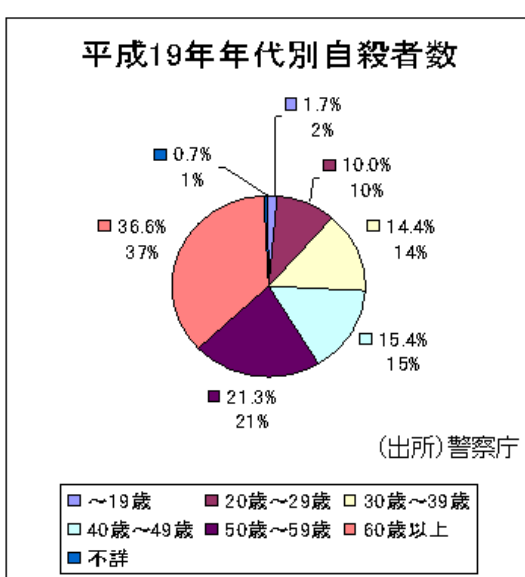
被雇用者の自殺が増加

日本の自殺者数は8年連続の3万人超

日本の自殺者数は、1997年の2万4391人から、1998年には3万2863人へと急増し、高止まりした状態が続いています。平成18年における自殺者数は、3万3093人（警察庁統計）であり、交通事故死者数（平成17年6352人）の約5倍となっています。これは、1日あたり約90人以上が自殺している計算になります。約16分弱に1人、日本のどこかで誰かが命を絶っていることになり、毎年、市町村が毎年消えていっている計算になるのです。さらに、自殺未遂者は、少なくともその10倍はいると言われています。このことを考えると、自殺者・自殺を考えている人は身近にいるはずで、自殺の問題は他人事ではありません。



自殺は、日本人の死因第6位になっています。20～45歳の男性、15歳～35歳の女性においては、死因の第1位です。



被雇用者の推測される自殺原因

上位50に入った署轄の共通点は、工場地域における「中心企→下請け企業→孫請け企業」というピラミッド型構造の地域である。自殺原因と推測される要因は大きく4つと考えられる。

- 原因(推測)
- ①長時間労働 ・サービス残業、名ばかり裁量の常態化など、魯道基準法上違法な状態で放置。
 - ②24時間交代制勤務 ・日勤夜勤が頻繁に入れ替わるなど体調の変調を招きやすい。
 - ③人員整理の影響 ・中心企業のリストラで派遣社員や下請け企業は給与等の労働条件が悪化。
 - ④派遣社員の不安定な地位 ・繁忙期は長期労働、閑散期は他の仕事と掛け持ちで長期労働。
 - ⑤その他 ・成果主義の導入、過大なノルマ、流れ作業の単純労働、単身赴任による孤独感、付近にストレス発散の場所なし。

<警察署別の被雇用者自殺者数(2004～2006年)上位50署>

順位	署轄	人数	順位	署轄	人数	順位	署轄	人数	順位	署轄	人数
1	愛知豊田	93	13	大阪枚方	66	25	北海道帯広	58	39	埼玉狭山	52
2	山梨富士吉田	85	13	北海道函館中央	66	25	愛知春日井	58	39	北海道白石	52
3	福岡筑紫野	83	17	静岡富士	64	25	静岡静岡中央	58	39	静岡浜松中央	52
4	北海道苫小牧	82	17	宮城仙台北	64	30	山形山形	57	39	埼玉所沢	52
5	北海道小樽	79	19	千葉木更津	63	31	北海道旭川中央	56	39	宮城仙台南	52
6	神奈川厚木	73	19	千葉柏	63	31	福岡柏屋	56	39	埼玉川越	52
7	青森青森	72	21	青森弘前	62	31	北海道釧路	56	46	佐賀佐賀	52
8	福島いわき中央	70	19	千葉柏	63	34	山形酒田	54	47	愛知一宮	51
8	神奈川小田原	70	21	青森弘前	62	34	群馬沼田	54	47	警視庁(東京)町田	50
8	茨木水戸	70	21	北海道旭川東	62	34	茨木鹿島	54	49	福島郡山	50
11	静岡沼津	67	23	愛知半田	61	34	広島福山東	54	49	沖縄那覇	49
11	愛知岡崎	67	24	群馬高崎	60	34	茨木鹿島	54	49	兵庫明石	49
13	青森八戸	66	25	埼玉越谷	58	34	広島福山東	54	49	北海道南	49
13	福岡早良	66	25	長野長野中央	58	38	愛知豊橋	53	49	岩手盛岡東	49

資料:警察庁「自殺統計原票」より作成

愛知県は自殺ハイリスク県

自殺の危機経路

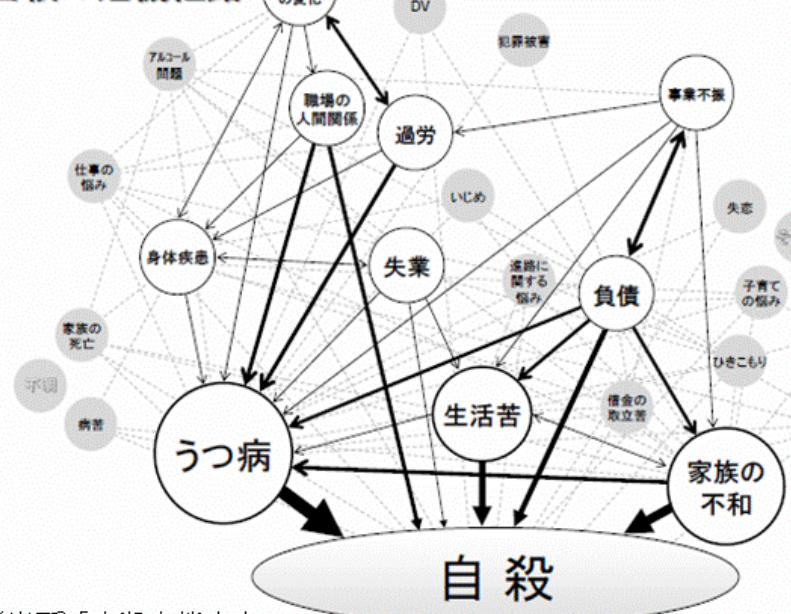
2007年(H19)度の被雇用者・勤め人の自殺数は、合計9,154人で全体の27.7%を占める。

非雇用者の自殺の危機経路は大きく3つ。

- ① 配置転換⇒過労+職場の人間関係⇒うつ病⇒自殺
- ② 昇進⇒過労⇒仕事の失敗⇒職場の人間関係⇒自殺
- ③ 職場のいじめ⇒うつ病⇒自殺

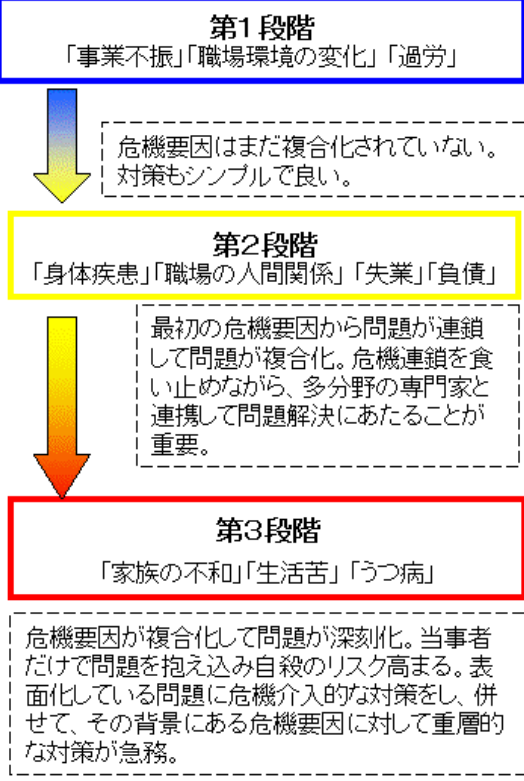
「1000人実態調査」から見てきた

自殺の危機経路



(出所)「自殺実態白書2008」

<危機の進行度>

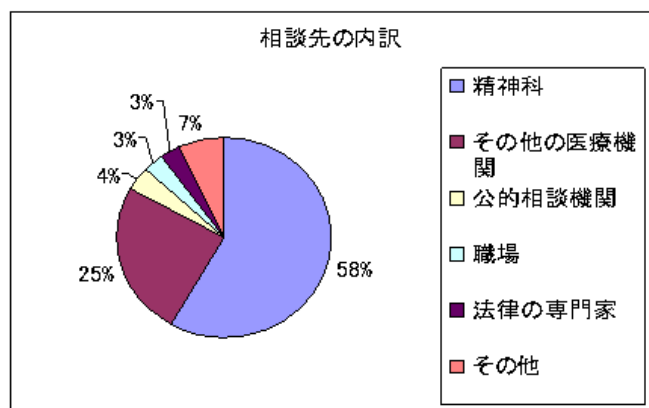


3

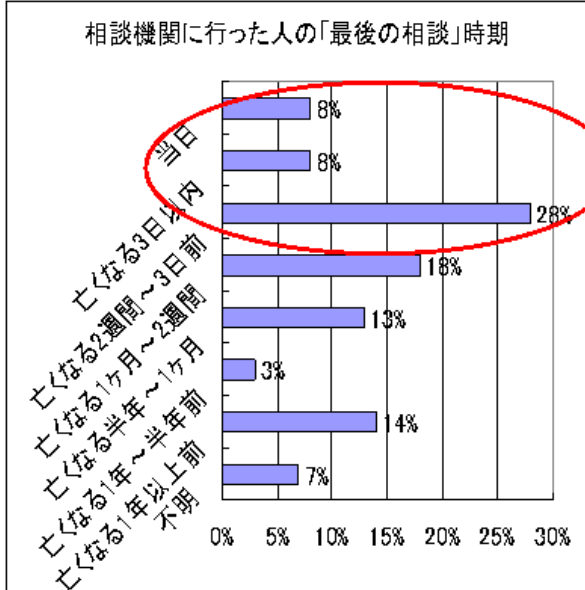
自殺で亡くなったけど、実は？

「自殺実態白書2008」によれば、自殺者のうち、自殺前に相談機関に行った人は72%にも上る。精神科への相談が過半を占め、職場での相談はわずか3%に留まる

自殺で亡くなった人も、実は生きたかった!?



(出所)「自殺実態白書2008」



(出所)「自殺実態白書2008」

4